

普及に移す技術
(第82号)

平成19年6月

宮 城 県
農業・園芸総合研究所
古川農業試験場
畜産試験場

本資料の取り扱いについて

本資料は平成19年6月に作成しております。転載、引用等に当たっては、農薬等の登録状況をご確認の上ご利用ください。

目次

I 普及技術（10課題）

〔水稲〕

- 1 水稲奨励品種「東北177号」1
- 2 水稲低アミロース奨励品種「東北181号」3

〔土壌肥料〕

- 3 ひとめぼれにおける品質・食味が両立する籾数と穂揃期の葉色5
- 4 家畜ふん堆肥のフローチャート式腐熟判定法と腐熟の現状9
- 5 持続的生産のための家畜ふんたい肥の施用量の基準14

〔家畜〕

- 6 平成18年度 基幹種雄牛「憲藤」「安敏波」「幸重波」21

〔作業技術〕

- 7 露地8・9月出しギクの高収益・省力作業体系24

〔病害虫〕

- 8 ハモグリバエ類の遺伝子解析による即日加害種判別34
- 9 促成栽培イチゴでのミヤコカブリダニを基幹としたハダニ類の防除体系36

〔野菜〕

- 10 四季成り性イチゴ品種「サマーキャンディ」38

II 参考資料（29課題）

〔水稲〕

- 1 水稲湛水土中直播栽培における側条施肥の効果41

〔畑・特用作物〕

- 2 農産物のDNA品種識別（麦類）43

〔病害虫〕

- 3 コムギ品種「ゆきちから」の赤かび病に対する薬剤防除回数45
- 4 イネばか苗病多発ほ場が周辺ほ場に及ぼす孢子飛散の影響47
- 5 アカスジカスミカメの繁殖地の草刈りと斑点米被害の抑制49
- 6 大規模水田転作ダイズにおける害虫の発生実態51

7	県内発生するキク白さび病菌の系統	53
8	ガーベラの株枯れ症状の発生要因と対策	55
9	イチゴ促成栽培用品種「もういっこ」の病害抵抗性	59
10	小型環流ファンによるトマト病害抑制効果（第2報）	61
11	微小害虫類に対する気門封鎖型殺虫剤の防除効果	63
〔家畜〕		
12	分娩時の末梢血化学発光能による周産期疾病の発生予測	65
13	臍内留置型黄体ホルモン剤は牛受精卵移植受胎率に影響しない	67
14	総合育種価を用いた繁殖雌牛群の改良について	69
〔草地飼料〕		
15	ヒトデのたい肥化における臭気抑制技術	71
16	たい肥にサンプル袋を埋没し性状変化を観察する「たい肥化バック法」	73
〔経営〕		
17	短日処理による10月どり超促成作型イチゴの導入モデル	75
〔加工流通〕		
18	仙台市在住者の農産物（米・野菜）購買行動	77
19	米卸業者が評価する米の品質	79
20	生産者のGAPに対する意識	81
〔作業機械〕		
21	シルバー人材センターを利用した農作業就労の特徴	83
〔野菜〕		
22	ソラマメの剥き豆乾燥による種子生産の効率化	85
23	ソラマメの食味品質に関わる糖成分の量的推移に基づく収穫適期の判定	87
24	ソラマメ「みやぎ園試VB1号」の施肥管理技術	89
25	高設養液栽培における促成イチゴの低温期の環境制御	91
26	空気膜二重構造ハウスの利用による低温期のハウレンソウの生育促進効果	93
27	四季成り性品種を用いたイチゴ夏秋どり栽培における定植時期と収量の関係	95
28	トマト養液栽培における養分の量的管理法が生育・収量に及ぼす影響	97
〔果樹〕		
29	ラズベリー栽培における雨よけ被覆の効果	99

普及情報（6課題）

〔病害虫〕

1	オリザストロビン剤のいもち病、紋枯病に対する効果	101
2	簡易診断キットによる園芸作物で発生するウイルスの診断	103
3	トマト葉かび病に対する生物農薬（バチルス製剤）の効果	105
4	ピラクトロビン・ボスカリド水和剤（商品名：ナリアWDG）の梅雨期散布による リンゴ病害防除効果	107

5	土着天敵のニホンアブラバチを利用したワタアブラムシ対策	109
〔作業機械〕		
6	作業性向上と省エネ効果の高いスロットル制御装置付き刈払機	111
第77号における削除のお願い		113

○普及に移す技術

I 普及技術：試験研究機関において得られた成果で積極的に推奨しようとする新しい技術及び品種・種畜

II 参考資料：試験研究機関において得られた成果で積極的に奨励しようとするものではないが、普及、行政及び研究推進上参考となる事項

○普及情報

新規農業資材の使用法や特性，新品種の特性等，適宜情報提供する事項